

多様な企業・多様な体験

昨年に引き続き、今回のEXPOにも多くの地元企業が参加しました。

BRIDGE EXPO in 志峯高校 参加企業一覧

アイ・ディー・エフ
朝日電機製作所
石森電気工事
表鉄工所
騎西組
K・F・K
コタニ工業
小廣川建設
自衛隊旭川地方協力本部
セラホック
大建土木
只石組
東海産業
道北アークス

BRIDGE EXPO in 実業高校 参加企業一覧

アイ・ディー・エフ
旭川浄化
朝日電機製作所
石森電気工事
上坂木材
表鉄工所
騎西組
K・F・K
社会福祉法人慶友会
コタニ工業
小廣川建設
自衛隊旭川地方協力本部
セラホック
大建土木
大洋設備
竹本容器・ジェイ・ブラ事業所
只石組
東海産業
道北アークス

建設・製造・電気・サービス・
小売など、幅広い業種が集まり、
生徒たちは多様な仕事に触れる
機会を得ました。

体験内容は、

機械操作や測量体験 工具を使った作業体験
接客・販売体験 設計・デジタル体験 など、

実務に近い内容が多く、
仕事の理解を深める機会となっていました。



工事現場で使用される足場や高所作業車の昇降体験、製品の組み立て体験など、各社が工夫を凝らした職場体験を用意していました。

これからの説明会に向けて



説明会やイベントの機会が増える中で、ブースの見せ方は単なる装飾ではなく、採用成果に直結する要素のひとつになっています。私たちは、EXPO運営で得た現場の知見をもとに、企業ごとの特徴や目的に合わせたブースづくりをご提案しています。



企業PRの一環として、生徒へノベルティグッズの配布を行う企業が増えております。マグネット型しおりや缶バッジ、ボールペンなど各種アイテムをご用意しておりますので、ご相談ください。

ブース装飾から採用ツールまで、トータルでご提案いたします。
お気軽にご相談ください。

会場で印象的だったのは、生徒たちの表情が体験を通して変わっていく様子でした。最初は少し緊張していた生徒が、体験を終えるころには、笑顔で企業の方と話している。その変化の中に、「興味」や「気づき」が生まれているのを感じました。この取り組みが、高校生の未来を少しずつ形づけていく—そんな可能性を強く感じる機会となりました。(T)

nexTRY vol.121
総合印刷の総北海が発信するコミュニケーション誌 2026年4月

株式会社総北海 www.sohokkai.co.jp

旭川 / 〒078-8272 旭川市工業団地2条1丁目1番23号

TEL.0166-36-5556 FAX.0166-36-5657

札幌 / 〒065-0021 札幌市東区北21条東1丁目4番6号

TEL.011-731-9500 FAX.011-731-9515

東京 / 〒130-0022 東京都墨田区江東橋4丁目25番10号2F

TEL.03-5625-7321 FAX.03-5625-7323

<https://www.sohokkai.co.jp>

<https://www.instagram.com/sohokkai/>

<https://www.facebook.com/sohokkai/>

nexTRY

vol.121
2026年4月

総合印刷の総北海が発信するコミュニケーション誌

「未来のきっかけ」が、進路へとつながる。 BRIDGE EXPO 2026 開催レポート



「未来のきっかけ」が、進路へとつながる。

BRIDGE EXPO 2026 開催レポート



旭川の高校生と地元企業が出会い、仕事の「リアル」に触れる体験型企業説明会「BRIDGE EXPO」。今年も旭川志峯高等学校(3月11日)・旭川実業高等学校(3月17日)の2校で開催され、多くの企業と高校生が参加しました。体験を通じて仕事を知るこの取り組みは、今、「進路につながるきっかけの場」として広がりを見せています。

体験を通して「働く」を知る

会場にはさまざまな業種の企業がブースを構え、生徒たちは実際に手を動かしながら仕事を体験しました。電気工事の配線作業や、重機操作のシミュレーション、接客体験やものづくりなど、各企業が工夫を凝らしたプログラムを実施。

生徒からは
「体験することで理解しやすかった」「会社の雰囲気がよく分かった」「知らなかった仕事や業種に興味を持った」といった声が多く聞かれました。

満足度の高さが示す「体験型」の価値

生徒アンケートでは、非常に高い満足度が得られています。

志峯高校では 約93%が「満足以上」と回答
実業高校でも 約87%が「満足以上」と回答

また、
「体験できたことが良かった」「説明が分かりやすかった」といった項目が上位を占めており、

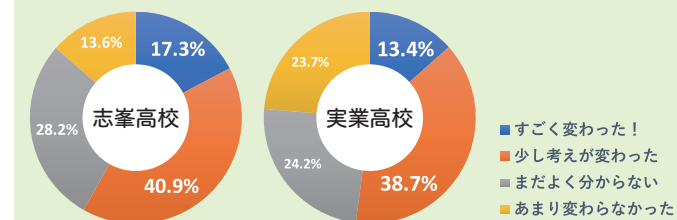
体験型の手法が理解促進に有効であることが表れています。

「興味」から「行動」へ

今回のEXPOでは、体験をきっかけに行動につながる変化も見られました。約半数～6割の生徒が「進路や就職に対する考えが変化した」と回答。「知る」から「動く」への変化が生まれています。

アンケート結果

本イベントを通じた進路や就職についての考えの変化



BRIDGE EXPOとは?

株式会社総北海が主催する体験型企業説明会のこと。このBRIDGE EXPOを通じて、高校生に直接仕事に触れてもらい、興味のある仕事を見つけてもらうことが目的です。企業様においては、高校生と保護者の皆様、そして学校への認知を拡大する機会になります。

体験が「次の行動」へ

昨年のEXPOに参加した生徒の中から、十数名、会社見学の希望者が出てきています。

実際の職場を見てみたいという意欲につながっており、EXPOが「知る場」から「動き出す場」へと広がっていることがうかがえます。

さらに、昨年のEXPOに参加した生徒の中から、実際に就職につながった事例も生まれています。

「体験を通じて企業を知り、興味を持ち、進路として選択する。」
BRIDGE EXPOが「未来のきっかけ」から「進路の一步」へとつながっていることが見えてきました。



見えてきた高校生のリアルな価値観

アンケートからは、現在の高校生が企業選びで重視しているポイントも見えてきました。

・給料	志峯高校 71.8%	実業高校 75.3%
・休日	志峯高校 72.7%	実業高校 73.7%
・勤務時間・働く環境	志峯高校 60.0%	実業高校 67.0%
・仕事のやりがい	志峯高校 50.0%	実業高校 44.8%

条件面+働き方のバランスを重視していることがわかります。また、

・社員のリアルな声	志峯高校 35.5%	実業高校 51.0%
・必要な資格、スキル	志峯高校 39.1%	実業高校 45.9%

といった具体的な情報ニーズも高く、単なる説明ではなく、よりリアルな情報発信が求められています。



参加企業側にも広がる手応え

企業アンケートからも、EXPOの価値が見えてきます。

「高校生と直接交流できた」「体験型の有効性を感じた」「今後も参加したい」といった声が多く寄せられました。

一方で、

「体験時間の調整」「コミュニケーションの工夫」「事前情報の充実」

といった改善点が挙がっており、運営における見直しすべき部分もご指摘いただきました。今後の運営の改善につなげてまいります。

地元と若者をつなぐ「橋」として

進路の選択肢が多様化する中で、地元企業と直接出会い、体験できる機会はますます重要になっています。BRIDGE EXPOは、

- ・地元企業を知る
- ・働くことを実感する
- ・将来を考える



そのすべてをつなぐ場として、今後も継続していきます。